

(1)

会 報

緑のまち

第11号 平成5年3月30日

発行 財団法人 日野市環境緑化協会

〒191 東京都日野市神明1-12-1 日野市役所内
電話 0425(85)1111 内線 265~7



(写真は南平丘陵公園内)

晴れたる空、清き空、やわらかき草、愛らしき小鳥、自然は美しくて罪あらず。

ロシアの文豪、ドストエフスキーのことばです。

自然美へ限りないあこがれを持ち、自然美の世界を賛美しました。

「みどり」への夢

理事長 中村敏夫

早いもので(財)日野市環境緑化協会が設立し五年目を迎えました。

おかげさまで当協会も年々充実し、着実にその活動の輪が広がっていることは一重に関係者各位、市民の方々のご理解と協力の賜物と深く感謝申し上げます。

都市緑化を推進し、緑の保全とうるおい豊かな街づくりはだれもが願うことです。私はいつも申し上げておりますが、みどりを守ることは本当に大変です。地道に一步一步築きあげていきたいと思っております。

いま日本を含め世界のいたるところで緑と環境が破壊されようとしております。熱帯林の消失スピードは年間一万余ヘクタール以上と言われ、膨大な林がなくなっております。このような中で、市民の方々とともに、常に緑化に関心をもち、緑の大切さを訴え、この輪が日本中に広がり、緑化事業として、少しでもお役に立てば幸いです。

今年度もいろいろなイベントを計画しております。多数の方のご参加をお待ちいたします。

新年度を迎え、新鮮で魅力ある事業となるよう関係者全員が願ひ、鋭意検討いたしました。バブル経済崩壊による財政逼迫の中で何をすべきか。より事業を充実させるため、①市内公共施設への緑化を推進すべく、各駅前、生活保健センター等にプランターを設置し、美化を図る。②みどりの日(4月29日)にイベントを市民参加で行う等の計画をいたしました。ここに平成5年度事業計画ならびに予算の概略をご照会いたします。

平成五年度事業計画

一、緑化推進に関する普及啓発事業

4月、11月を「緑化月間」と定め、市民参加をおおぎ、特に4月29日「みどりの日」には、鉢花の無料配布、

市民の育てた球根、根株を持ち寄り交換会を実施する。その他、緑の羽根募金運動、園芸講座、緑の作文集の作成をする。

二、緑化推進に関する事業活動

自治会、老人会、子ども会等と連携し、コミュニティ花壇の推進を図る。また、平成3年度より実施している公共施設へのプランターの設置、管理等の充実と美化推進を図る。その他、花とみどりの健康相談、花の里親・里子運動の実施、樹名板の取り付け等を行う。

三、緑化推進に関する調査研究

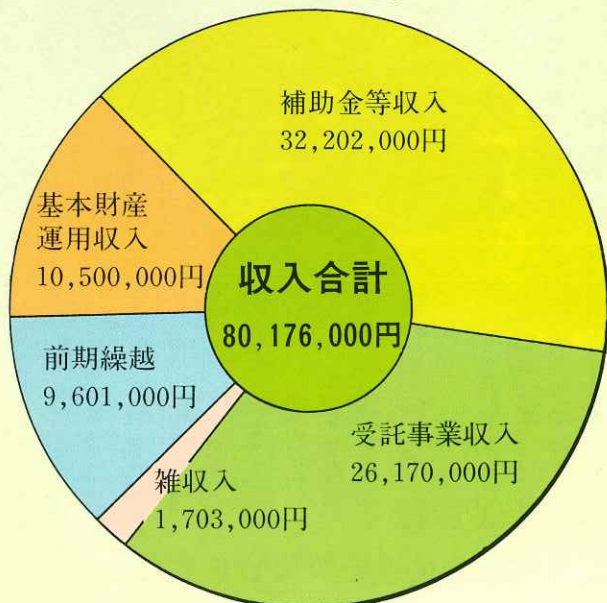
「緑の意識調査」の分析に基づき、市民要望等を取りまとめ、今後の活動の指針づくりを進める。

四、日野市からの受託事業

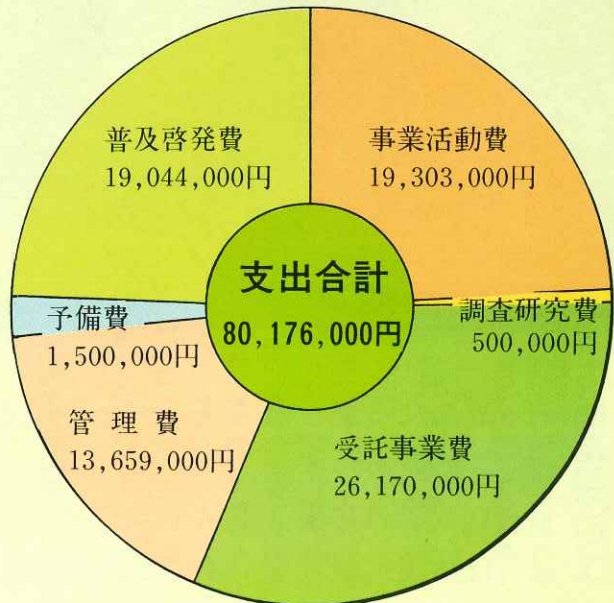
市の花である「菊」の配布をより充実させ、花卉植付事業についても花壇の増設を図る。計画的な維持管理を図る。児童公園の清掃・除草については、自治会、老人会等による「愛護会」を作り、一つでも多く推進を図る。また、花卉苗圃、グリーンベルト等の除草、清掃作業もシルバー人材センターや青い鳥作業所の協力を得て計画的に実施する。

平成五年度収支予算

収入の部



支出の部



秋の緑化月間行事に参加して

親子炭焼き教室

炭焼初体験記

都会に生まれ育った私達は大事なことを何も知りません。それで炭焼き教室に参加しました。実際に炭を焼けなくて残念でしたが、とっても勉強になりました。さっそく家で実験してみました。一斗缶をひろってきて剪定した枝、月桂樹などを使いやってみました。燻製のにおいがすごくてこれはまずいと思ったのですが、量が少ないので比較的短い時間でのいいのピークはおよさまりよかったですよかったです(次からは夜にしなければ)。

なんだかうまくいって炭ができました。それで七輪買ってきて「かます」を食べました。外で焼くから換気扇もいらなくて、こりゃあいい！世の中には無駄なものが多いけど炭は全部使えてゴミもでなくていいなと思いました。この間



法事があって、いなかへ行きまして。その時炭焼きしたんだよって自慢しようと思ったからおじさんやおばあちゃんも元プロの炭焼きさんだったので「そんなちっとじゃなあー」おらあ50俵作ったぞおー」なんて炭焼きの話で盛りあがってしまいました。

南平・三浦 重人
信子

焼きいもも

おいしかったよ!



ぼくは、お父さんと炭焼き教室に行きました。南平丘陵公園に着くと、もう、かれ葉で、たき火をしていました。たき火で、あつたまっている、いっぱい人がきました。いすにすわっていると、先生が、いろいろな物を見せてくれました。白炭や千二百年前の炭や、八王子じょうの炭などです。その後、じつさいに炭の作り方や、炭焼きのかまの、説明をしてくれて楽しかったです。ぼくも今度、炭を作りたいと思いました。最後に、焼きいもがもらえました。いもを食べながらまた来年もこよう、と思いました。とてもおもしろかったです。

二小・四年 大森 洋明

自然観察会

“秋の色とりどりの木の実や虫や自然”

「あつ！このむらさきの実、きれー。なんの実かなあ。」道を歩くたびにいろんな実が目につく。時には、とっても変なくつき方をしていたり、思わぬ所にあつたりする。

わたしはそんな秋が好きだ。だって、秋はほかにもくりやまつたけがあるし、もみじやはなみずきの葉が真っ赤になる。

“自然かんさつ会”ではタダでくりが拾えた。でもくりと言うのはいから実をとるのがたいへんだ。“マユミ”と言う赤い花はとても変な形をしている。また、秋は一番カマキリがでると言う。かたおか先生が「カマキリは大きいより小さい方がたくさんいるんですよ」とおしえてくれた。秋はいろんな虫がかれ葉の下に冬眠して、春になると出てくる。

でも、もつともつと自然のことを知りたいので、これからも“自然かんさつ会”にさんかしようと思ひます。

三沢台小・四年 尾関 由

園芸講座

“手作りの寄せ植えに挑戦!”

此の度幸運にも抽選で選ばれて初めて講習会に参加しました。講師武井先生のユーモアをまじえての懇切なご説明と環境緑化協会の係の方の行き届いた材料の手配で、楽しい手作りの寄せ植えに挑戦致しました。参加した方々はやはり女性が圧倒的に多かったです。皆さん本当に熱心に説明に耳を傾け、又質問しお互いに出来栄を競っておられ、小生もセンス不足を嘆きたくなる自分の作品を前に、せめて梅や松その他の材料の値打ちを如何に落さない様に仕上げるか悪戦苦闘の一刻でした。あまり出来が悪いと講師の先生が笑われるという様なことのない様に新年を迎える迄に、家で更に点検を重ねて是非とも今迄求めた市販品よりは立派なものに仕上げたいものと思っております。最後にこれからの手入れの方法、正月過ぎてからの処置等についてのご注意もあり、至れりつくせりの講習でした。本当に有り難うございました。

日野本町・小野田 守

行事が始まります

1日~5月16日

清流を!くらしに花とうるおいを!

《主催》

日野市
(財)日野市環境緑化協会

春は野山に光が満ちあふれ草木が芽吹き、身も心もうきうきしてまいります。待ちにまった春、4月~5月は「春の緑化月間」です。一人でも多くの参加を待っています。今年も家庭緑化の日をかきりにいろいろなと多種多様な楽しいイベントを行います。ぜひご参加下さい。

家庭緑化の日(4月4日)

6会場で苗木の無料配布

※雨天決行

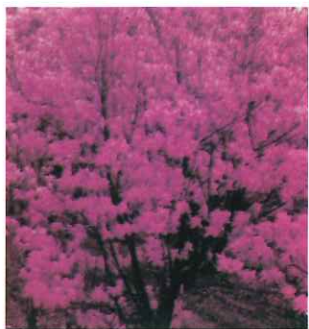
(1)中央公園

◎苗木の無料配布

午前10時と午後1時より各

先着(午前1000名、午後

700名)



今回配布のミツバツツジ
葉が出る前に紅紫色の花をつけます

◎風船の配布

幼児を対象に先着200名

◎花とみどりの健康相談

毎月実施している「花とみ

どりの健康相談」を行います。

どんな小さなことでも結構で

す、園芸でお悩みの方は、こ

の機会に専門家にご相談下さい。

時間 午前10時~午後3時

◎花、肥料等の即売

家庭で楽しめる苗木、花鉢、園芸資材などを日野市花卉生産組合、東京南農業協同組合が安価で即売します。また市政図書室では「新日野の植物ガイドブック」や「絵ハガキ」市内の散策に便利な「日野市絵図」なども販売します。

◎緑の羽根街頭募金



(2)東京南農業協同組合七生支店

午前10時より先着500名

※(3)~(6)会場は午前10時より

先着200名

(3)旭が丘中央公園

(4)平山地区センター

(5)日野市立第八小学校

(6)市民の森スポーツ公園管理棟前

(2)~(6)会場は苗木配布のみ

生け垣講習会(4月16日)

緑といえば、

山の緑ばかりではありません。

公園の樹木、街

路樹などあり、

身近には生け垣

があります。

最近では生け垣が見直され、日野市でも生け垣の設置に補助

金を出して推進しております。

生け垣の良さは、(1)周囲の

景観を良くし、人にうるおい

と安らぎを与えます。(2)空気

をきれいにし健康に役立ちま

す。(3)周囲の騒音をやわらげ

ます。(4)水分を含んだ樹木は

火が燃え広がるのを防ぎます。

生け垣は人が生きていくう

えで大きな役割を果たしてい

ます。手入れをすると見違え

るようになりますので、ぜひ、

左記講習会にご参加下さい。

▽日時 4月16日(金)午前10時

~正午

▽場所 緑化センター(日野中央公園南側)

▽内容 生け垣の作り方と手

入れについて、実技指導を行

いながら解説いたします。

▽申込み 先着40名 電話で

公園緑政課へ。

☎ 85・1111 内線362



地域緑化・清掃の日

4月25日(日)を地域緑化・清

掃の日と定め(25日に清掃で

きない地区はこの前後の都合

の良い日)、市内全域を対象と

して、毎年、自治会、老人会、

学校など、皆様のご協力を得

て一斉清掃をいたします。

公園、街の中の道路、その

他公共施設をきれいにするこ

とは本心に気持ちの良いもの

です。公園、道路等の公共施

設は皆さんのもの、地域の方

々の力できれいにしましょう。

参加者には花の種を差し上げ

ます。

▽清掃時間 午前9時~正午

当日は自治会、老人会、子ど

も会の責任者の指示に従って

ください。





春の緑化月間

期間 平成5年4月

テーマ: まちに緑と



みどりの日(4月29日) トルコギキョウを配布

従来(昭和時代)4月29日は天皇誕生日で祭日でしたが、平成に入り、この日を「みどりの日」と呼ぶようになりました。当協会ではこれにちなみイベントを行います。

▽会場 日野中央公園
▽時間 午前10時～午後3時
▽内容 ①鉢花(トルコギキョウ)の無料配布、午前10時と午後1時より各先着千名
②球根・根株の交換会 ③夢風船、先着200名配布(幼児のみ) ④草花・庭木・肥料の即売 ⑤図書・絵ハガキ・日野市絵図の販売
市民の皆さん、ご家族おそろいでご参加下さい。

植物写真展

緑を愛する方々から寄せられた写真を市役所1階市民ホールに展示いたします。

今回のテーマは「日野市内の春の植物」です。市内の公園・並木・緑地など春の息吹を感じさせる写真、また、緑のある生活の中で春の訪れを感じさせる写真をぜひ出品してください。

▽日程 4月20日(火)～5月14日(土・日曜日・祝日は除く)
▽搬入 4月9日までに(財)日野市環境緑化協会へ※詳細は募集要項をごらんください。

盆栽山野草展

市役所1階101会議室では、鉢植えの中にあでやかな春、心暖まる春を感じていただけるよう、盆栽山野草展を開催いたします。

皆様おそろいで、小さな春を見つけにご来場下さい。

▽日時 5月9日(日)～5月12日(水)午前9時～午後4時
(12日は正午まで)



園芸講座(5月7日) (洋ラン栽培・カトレア)

今回は洋ラン・カトレアの栽培をとりあげてみました。「上手に育てられない」、「枯れてしまう」、「花が咲かない」、「これまで洋ラン栽培はむずかしいものとお考えの方が多かったようです。今は11月に無加温でも咲く品種があります。美しいカトレア作りに挑戦してみませんか。」

▽日時 5月7日(金)午後2時～4時
▽会場 中央公民館
▽費用 材料費千円
▽定員 先着50名(4月1日(木)午前9時より電話受付)
▽申込み 電話で85-1111
1・内線265

自然観察会(5月16日) 「ぶらり散策II」

さわやかな緑、風薫る五月皆さんと森林浴を楽しみ雑木林の中を散策してみませんか。ナラ、クヌギ等の生い茂る中木もれ日を浴びかれんに咲く野草の数々、自然を守る会の先生方による詳細説明も受けられます。

今回は七生丘陵東散策コースを選んでみました。多数のご参加をお待ちしております。
▽集合場所 百草園駅前、午前9時集合(雨天中止)
▽コース 百草園駅前～百草台自然公園～日野三中南側～多摩動物公園駅解散
▽定員 先着50名
▽申込み 電話で85-1111
1・内線265



緑とのふれあい

日野市立潤徳小学校

椎名 涼子

学校から日生げき場に「ジョン万次郎」を見に行った時のことです。帰りに日比谷公園でお弁当を食べました。ま

ん中にとてもきれいな芝生があり、はとやすずめがとても楽しそうにたわむれていました。わたしはそこで、お弁当を食べようと思いました。中

に入ろうとしたら、芝生の回りにさくがあり、さらに看板があちこちに立ててありました。その看板には「芝生の中

には入らないで下さい」と書いてありました。わたしは、これだけきれいな芝生に、なぜ入ってはいけないのか、と

ても不思議でした。春休み、家族でイギリス旅行に行きました。イギリスの

「ケンジントンガーデン」という公園では、一面がきれいな芝生で、ころがりたくなるような気持ちでした。芝生の

回りには、さくもなく看板もありません。そして自由に入りできるのです。そんなすてきな公園でした。

それに比べて、日本は、芝生が特別な物とでも言うように、人間はおりの中でながめ

るだけという、動物園の動物のようです。自由に中に入ったり、ころげまわったりしたいのに、ながめるだけだなんて。「緑を守ろう」ということはとてもいいと思います。でもそこまでは、と思っ

てしまいました。イギリスでは、走りまわることでもできる芝生も日本ではながめるだけというちがいが

あります。日比谷公園には、イギリスの公園のようなあのすばらしさはありません。わたしは、

イギリスの「ケンジントンガーデン」の芝生でねっころがったりして遊んで、とても楽しかったです。あの日比谷公園での芝生は、ながめるだけ

見ているだけ。でも、楽しいけれど、「ケンジントンガーデン」と日比谷公園との「楽しさ」はまったく意味がちが

う。わたしは、緑と遊び、楽しみ、そのうえで緑をながめれば、もつと緑のよさを深く知ることができると思っています。

緑と花の町への提案

日野市立日野第七小学校

藤代 敏之

ぼくの家の回りは、前は畑ばかりだった。林もあってぼく達にとっては、けっこうな遊び場だった。

が、今はそこも駐車場になってしまい、鳥といえればスズメも減りカラスばかり見られるようになった。それに、セ

ミもムクドリに食べられてしまつて減っている。東京都の中では緑が多いほうだが、夏

聞こえて来ない。畑はつぶされ、緑も消え、家を建てれば、緑と同時に、鳥や、虫や、小動物も減る、ほとんどいいこと

となんてない。だからもつと緑化運動を盛んにしたい。一人一人が一つの種をまけば、日本に一億二

千万の花が咲く。それが、だんだんとおもしろい、やがては林または森になる。鳥も、虫も、また増えて夏らしい夏

になる。道路にだって、街路樹を、どの道にも植えたりする。そうすると、その根元にもまた花が咲く。そして、また種を飛ばせばまた緑が増える。ビルだって屋上やテラス

に花を植えたりすれば、どんな緑が増える。自分の家の庭だって、ちよつと工夫すれば

はすぐ緑を増やせる。駐車場のほじつこの方とか、駐輪場のはじにもマンシヨンの横

にも植えられる。こういうふうになんか考えればどんな緑を増やせる。こういうのが現実になったら、今とくらべ

物にならないほどの緑ですごくいいと思う。一人一人が努力していけば

いくらでも緑は増やせると思

つた。ぼくは二十年前の家の回りの航空写真を見たことがあるが、この辺は、雑木林と畑し

かなかつた。ぼくが大人になった時は、どうなっているか心配だ。ぼくも、小さな努力をしていきたいと思う。

自然への思い

日野市立日野第六小学校

児玉 健太郎



セントポーリア

ぼくは去年、千葉県の市川市からこの日野市へ引っ越してきました。初めて日野市を見物した時、なんて緑が多いのだろうと思いました。ここに来る時、地下鉄の東西線からJRの高尾行きに乗り換えて車窓から見た風景は徐々に変わっていききました。都心を離れたんだ日野に近づくとつれて緑が豊かで自然に近くなる

季節は春、日野第六小学校や工場、団地の周りに咲いているあざやかで見事な桜に感動しました。

ぼくが生まれた市川市は緑がわりと少なく自然に囲まれているとは言えませんでした。家の周りに次々と大きなマンションが建ち並び、息苦しい風景でした。ぼく達は緑を求めて来たのです。

マンションと言えは、ここに越して来て早速、残念なこ

私達からの

提案

市内小学校六年生を対象に緑についての作文を募集いたしました。全体で806編の応募があり、その中より選考委員の先生方に10編を選んでいただきまして、5編は昨年の10月号の会報に掲載し、今回5編を紹介いたします。純粋な子供心が良く現われており胸をうたれます。

とがありました。ぼくの家のとなりは当時、竹、タンポポ、ハコベ、シロツメクサなど、様々な草木が色どっていた空き地でした。しかしやがて土は掘りかえされ草木は残酷にもむしりとられ、あつという間にコンクリートに変身し、今ではマンションが建ってしまいました。これから日野市でもあちらこちらにマンションやビルが建ち、緑がなくなってしまうのでしょうか。これから先、自然が少なくなっていくので非常に心配です。今、地球で自然破壊ということが問題になっていきます。昔から人間と自然とは深いつながりがあります。例えば、今ぼくたちが吸っている酸素の多くは植物が作りだしてくれるものだから大切にしていかなければなりません。人が増えて樹木は減っている、そんな状況のままでは酸素でさえもなくなることがいつか未来で起きてしまいます。そうなるからではおそいのです。そうはならないためにみんなが植物に親しみ、やさしくするような気持を持たねばなりません。ぼくはここに来て自然への関心が深まりました。日野市がいつまでも自然いっぱい町でありますように。

よくなる空気、へこむ緑

日野市立日野第八小学校

荒野 妙子

日野市は、まだ自然が残っているかなあ、と思っていた私だが、長野に行った時の星空にはおどろいた。空気がとてもすんでいるので、東京とはくらべものにならない。まるで、理科室の星座早見板みたいだった。星が多すぎて、なかなか星座が見つからないくらいだった。いくら、東京に緑をふやしても、あの星空だけは、もどってこないだろうなあ、とも思いました。でも、私達が少しでも緑をふやし、少しずつ少しずつ、あの星空を取りもどしていきたい。だいたい、東京は、緑をふやす、とかいっているくせに、こわしてしまう緑の方が多いと私は思う。木は植えれば植えっぱなし、花だつて植えるだけでなにもしなくてもふえていくような花を植えているし、木や花は、人が手入れをしないと、反対に緑がへっていく結果に終わる。

一ヶ月とはいわない、せめて半年に一回は雑草をぬいたり、いらぬ花、ふえすぎた花は、少しでも他へ、移したりしなければ、自然はふえな

いなあと思う。山や森、林などは、人が木を切ったりして手入れをしなければ、高木のびた木は日光をさえぎり、いくら種子が落ちてても日光がとどかず、その林は、そのうち木が全て枯れ果ててしまうか又は、荒れ果ててしまい、木を切らなければならぬ結果に終わると思う。

そんなことにはならないように、少しでも、緑を守り、ふやしていきたいと思う。そして、できればあの星空を東京にもと思う。私達の出来るはんい、たとえば、少しでも庭の緑をふやしたり、少しずつのことでもして、東京に自然がもどってくるなら、できるだけ緑をふやしていく努力を積みみたい。



緑に囲まれて

日野市立程久保小学校

赤沼 良一

ぼくは、多摩動物公園の正門の近くに住んでいます。動物園通りの道の両側に桜並木があります。入学式のころその桜の木が満開になりました。満開になるととてもきれいでお花見をする人もいます。桜の花が散ったあとと五月のはじめころになると、近くの山々の雑木林では、くぬぎの木やならの木などが新しい芽を出しはじめて、目がさめるような緑の色にかかります。ぼくの家のうら山には、植えてから、五十年くらいたつまつの木、くりの木、ならの木、かしわの木など、木がたくさんあります。雨水をためておいてくれます。沢の所に山の水がしみだして、一年中止まらず流れています。ぼくの家の庭に小さい池があつて金魚やコイがいます。山から流れている水を引きこんでいるので、魚は気持ちよさそうに泳いでいます。山に木がたくさんあるので、土砂くずれからぼくたちを守ってくれます。木の葉は、炭酸ガスを吸って酸素を出してくれます。空



多摩動物公園の中には、いろいろな木があります。春には、桜の花やこぶしの花がいっぱい咲きます。お花見をしながら動物園に人がいっぱい来ます。秋には、どんぐりや、くりが落ちていて、拾うのが楽しいです。

高幡台団地と百草団地の間の低い所で畑を作っています。一年中いろいろな野菜がとれます。トマト、キュウリ、キヤベツ、ナス、とうもろこし、レタス、青ジソ、モロヘイヤ、サツマイモ、ジャガイモ、ピーマン、オクラ、サトイモ、ショウガ、ニンジンなどです。ここも山から水がしみだしています。池があつて、コイが泳いでいます。

秋には、山の木の葉かきをして、堆肥を作り、野菜の肥料にしています。薬を使いません。ぼくのまわりには、緑がいっぱいあつて、恵まれていると思います。



緑ヶ丘公園

緑ヶ丘自治会長 藤林理一郎氏

公園清掃の話聞き、今年度(平成4年)から始めました。みな協力的で楽しみながら清掃しております。常時30名位出席します。老人会、ゲートボール会、日赤奉仕団等順番で清掃しています。自分で清掃している関係か、いつもきれいになっていて、汚さなくなったことが一番うれしです。たまに、謝礼で懇親会をし、自治会のコミュニケーションを図っております。

地域の児童公園は、広場として、また空地、避難場所として必要であり、これは地域の大きな財産です。協会では清掃活動している「愛護会」に謝礼を出しております。児童公園のある自治会、老人会の方々のご協力を、お願いいたします。

地域の公園は

地域の手で



沢田・下耕地公園

平山長生会長 杉山寅三郎氏

会員数72名の平山長生会では、毎月第2、第4土曜日に沢田・下耕地の両公園を清掃しております。

2公園合わせると3、800ヘクタール近くになります。が、常時30名程の参加があり、和気あいあいの中で楽しく清掃しておりますので、広さも苦になりません。清掃後のすがすがしさは格別です。

『緑の羽根』募金運動に

ご協力をお願いします

今年も4月1日から5月31日までの期間、市と共催で募金活動が展開されます。毎年自治会をはじめ関係者の皆様方には多大なご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

緑の羽根募金は昭和27年から始まり着実な伸びを示しております。年々緑が少なくなる中で少しでもその緑を確保するため努力をしております。

この緑の羽根募金は公園、緑地はもとより、学校、市街、工場、社会福祉施設、又水源林等幅広く緑の確保に役立っております。

緑豊かな日野市をつくるため皆様方の一層のご協力をお願い申し上げます。

花とみどりの健康相談

協会では、4月より「花とみどりの健康相談」を次のような日程で行います。

花卉、庭木、菊に分け、それぞれ専門家に依頼して相談を受けます。

- 4月4日(日) 5月1日(土) 6月5日(土) 7月3日(土)
- 8月7日(土) 9月4日(土) 10月2日(土)
- 4月4日(日)は家庭緑化の日にあわせ、苗木の無料配布の会場となる日野中央公園内で、午前10時～午後3時まで。

5月～10月までは、中央公園内で(雨天の場合は緑化センターで)午前9時～午前11時40分まで行います。

『日野市の緑』に関するアンケート調査について

昨年10月、市内にお住いの方を無作為に抽出しアンケート調査を実施したところ、約一〇〇〇名の方より回答をいただきました。

本アンケートは、4年目を迎えた(財)日野市環境緑化協会が、市民の皆様の意見を聞き、今後の活動に反映していきたいと考え、実施いたしました。回答いただきました方々には心より厚くお礼申し上げます。

▽臨時職員募集△

65才までの男性で平成5年8月から6年3月迄の期間、協会で働く希望の方は事務局まで(☎85・1111内265)内容 花壇の植付、行事手伝い等

- 条件 (1)健康で植物の好きな方
- (2)運転のできる方 (要普通免許)

▽編集のあとに△

暖冬だったとはいえ、春が来るのは待ち遠しいものです。若葉の美しいこの季節、戸外に出て、思いっきり、手足をのばしてみませんか。月間行事にもぜひご参加下さい。